

B35FDD

取扱説明書

本書は車載用ドライブレコーダー本体および、システムに関する取扱説明書です。
ご使用前に本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。



衝撃時、設定レベルにより内蔵Gセンサーが有効にならない場合があります。
本製品は、すべての事故映像の録画を保証してません。
装備／運転状況／車両の種類により幾つかの機能は制限されることがあります。

使用前の注意事項

録画について

- ・本機は自動車などの事故における証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機はすべての状況下で録画を保証するものではありません。
- ・本機の故障や使用による損害、また録画した映像の破損や損傷によって生じた損害は、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の動作を確認するため、急ブレーキなど危険な運転はおやめください。
- ・本機で録画した被写体は、プライバシーの侵害となる場合があります。取扱いにご注意ください。
- ・LED方式の信号機では、記録映像が点滅・チラつくことがあり、色の認識ができない場合があります。それにより生じた損害は、当社は一切の責任を負いません。
- ・走行中に本機を操作したり、LEDランプ、ディスプレイを注視しないでください。クイック録画／撮影機能を行う場合、周囲の安全を確認した上で操作してください。
- ・夜間録画した映像にノイズが入っているように見えたり、夜間の映像が白っぽく録画されることがありますが、これは正常動作です。
- ・録画の条件により、録画のフレームレートやビットレートが変わる場合があります。

取り付けについて

- ・本機は、本書にしたがって正しく取り付けてください。
- ・誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。また交通事故やケガの原因となります。
- ・他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を受けたり、与えたりする場合があります。
- ・本機は防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- ・本機および別体カメラを取り付ける前に、必ずガラス面またはダッシュボード（リアトレイ）とマウントベースの両面テープ貼り付け部分の油分や汚れなどをしっかり拭き取り、本機および別体カメラを確実に取り付けてください。

microSD カードについて

- ・microSD カードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがあります。定期的に新しい microSD カードと交換してください。
- ・microSD カードを本体から取り出す際は、必ず本体の電源を切ってから取り外してください。
- ・本体の電源が入っている状態で microSD カードを取り出すと、データ損失などの原因となります。
- ・microSD カードを保管、または持ち歩くときは、必ずケースに入れてください。
- ・パソコンなどで microSD カード内の記録ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- ・microSD カードに本製品で記録されたデータ以外を格納しないでください。
- ・指定の microSD カード以外は使用しないでください。
- ・microSD カードスロットに異物を入れないでください。
- ・油がついた手や汚れた手で microSD カードスロットを触らないでください。
- ・データのバックアップ、フォーマットおよび動作中には、絶対に microSD カードを取り出さないでください。
- ・microSD カードの分解、または改造などは、絶対にしないでください。
- ・microSD カードを落下させたり、衝撃を与えないでください。
- ・microSD カードは向きがあります。挿入する際は向きを確認して差し込んでください。
- ・市販の microSD カードによっては認識しにくいものや、挿入、取り出しにくいものがあります。
- ・microSD カードを別に購入する場合は、必ず使用可能か確認した上でご購入ください。
- ・16GB～128GB（クラス10／SDHC規格準拠）

ADAS についての注意事項

- ・ADAS 機能は GPS と連動した際のみ動作します。
- ・下記のように前方カメラの視界不良で、車線および車両のデータを検出できない場合があります。

- ① 汚れ、雪や氷によって隠されたり、汚染された場合、またフロントガラスが破損した場合
- ② 曲がりくねった道や坂道を走行する場合
- ③ 霧、雨、あるいは雪などにより視界が不良な場合
- ④ ヘッドライトやフロントガラスが適切に洗浄されていない場合
- ⑤ 悪天候環境で正常に動作しない場合
- ⑥ ダッシュボードの上に置かれたものが前面窓ガラスに反射された場合（例、据置型カーナビ）
- ⑦ 前方カメラが窓ガラスの上部中央のところに設置されていないか、設置された角度がずれている場合（例、左側の角に設置、または右側の角に設置、または下段部のダッシュボードのところに設置など）
- ⑧ 後尾車両が牽引車、トラックの場合、誤作動を引き起こす可能性があります。

- ・本製品の外付け GPS アンテナを使用しない際は、本機に損傷を与える可能性があります。
- ・前方車発進警報および前方衝突警報機能は、前方車種および車両の色や周辺条件に応じて認識率の差があります。
- ・車線逸脱警報機能は、車線表示と道路の角を検出できない場合があります。（例、車線が複数重なっていたり、複雑な区間の場合、検出できないときがあります）

各部の名称と機能

FULL HD 高画質

鮮明で高画質の映像を提供。(前方カメラ)

ナイトビジョン

夜間走行、駐車など低照度環境での映像の明るさを最大化。

ADAS(先進運転支援システム)

前方車発進警報機能 / 前方衝突警報機能 / 車線逸脱警報機能をサポート。(GPS 接続時のみの対応)

フォーマットフリー

安定的な映像データの保存のため、定期的なフォーマットを行う。

静電式タッチの適用

ユーザーフレンドリーの 3.5 インチ静電式タッチを適用。その場ですぐに録画映像を確認可。

常時 / イベント / 受動 / 駐車録画

多様な状況に最適化された録画方式をサポート。

高温の保護モード

車内の温度を自動で検知して高温 (70°C) で自動電源遮断。製品保護および火災を予防。
(駐車モードのみで対応)

電池放電予防

車の電圧を確認して、設定された電圧以下に落ちたら自動的に電源を遮断。
(駐車モードのみで対応)

外付け GPS

正確な位置 / 時間情報の確認可。ADAS システムと連動。

広い視野角

幅広い視野角で録画可能。(前方カメラ)

30 フレーム録画

前方・後方カメラ、30 フレーム録画で綺麗な画質維持。

イメージ補正機能

録画された映像の自動補正機能。

衝撃センサー適用

G センサーの適用で衝撃録画対応。

セットの構成

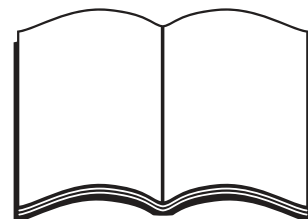
標準パーツ



ドライブレコーダー本体
B35FDD



マウントベース



取扱説明書 (本書)



電源直結コード



外付け GPS



64GBmicroSD カード

オプションパーツ



車外用 2nd カメラ
HIT-C14_S
※赤外線 非対応
※超低照度カメラ



車内用 2nd カメラ
SDC-201S
※赤外線 LED 対応



128GBmicroSD カード

車外用カメラケーブル
5m/7m/10m/15m/20m/23m/25m

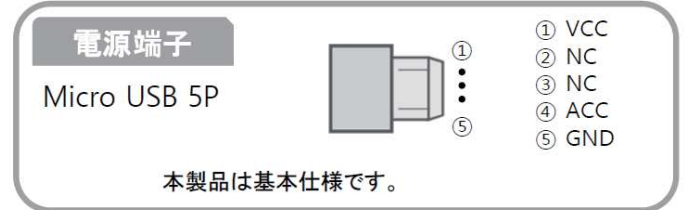
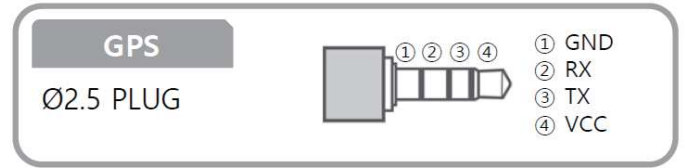
車外用サイドカメラブラケット

※実際イメージと異なる可能性があります。

製品仕様

製品仕様

録画モード	常時録画/衝撃録画/受動録画/駐車録画
センサー	CMOS センサー
カメラ	前方: 200 万画素 FHD、1/2.7"、画角146°
	後方: 100 万画素 HD、1/4"、画角 132°
	車内(IR): 100 万画素 HD、1/4"、画角 130°
ディスプレイ	3.5インチ液晶 (480x320)
録画画質	前方: FHD (1920x1080) 30fps
	後方: HD (1280x720) 30fps
	車内(IR) : HD (1280x720) 30fps
録画圧縮	H.264
タッチパネル	静電式タッチパネル
音声録音	有り(オン、オフ設定可)
3Gセンサー	有り(衝撃感度 3 段階)
電源電圧	DC 12V/ DC 24V
本体サイズ	109mm x 69.5mm x 31mm



⚠ 不適切な設置 (誤った結線または被覆剥げなど) は、製品不良または車両損害をもたらす恐れがあります。配線の切断等、設置時に発生した事故や損傷について当社は一切の責任を負いません。

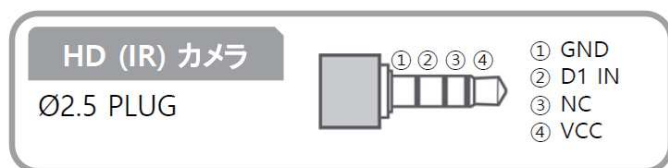
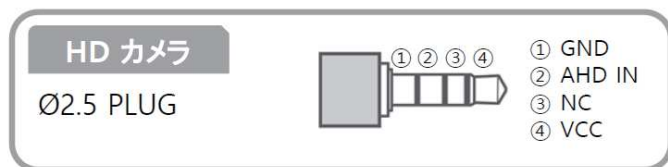
メモリー保存容量/録画時間

3カメラ (FHD/HD/HD)		
メモリー仕様	Micro SD / Class 10 (MLC)	
32Gベース	保存容量(比率)	録画時間(全体/ファイル当り)
常時録画	約 16G (50%)	約 115分/ 60秒
衝撃録画	約 6.4G (20%)	約 45分/ 30秒
受動録画	約 3.2G (10%)	約 23分/ 30秒
駐車録画	約 6.4G (20%)	約 45分/ 30秒

⚠ 衝撃録画: 衝撃前 10 秒 / 衝撃後 20 秒録画
受動録画: 実行前 10 秒 / 実行後 20 秒録画
駐車録画: 動作検知時録画

入出力端子のピン配列

本機において、他社製品を組み合わせ使用した場合、破損や誤動作の原因となる恐れがあります。他社製品の使用による不良は、保証期間内であっても、無償修理を受けることができません。必ず専用製品の使用を推奨します。



故障かな?と思ったら

電源が入らない	本機のDCジャックとDCコードは接続されていますか。 本機は専用のDCコード(3極DCプラグ)を使用してください。 microSDカードは正しく挿入されていますか。 ※microSD カードが挿入されていないと本機は動作しません。
起動時間が長い	microSDカードの容量によっては起動時間が長くなる場合があります。
録画が開始されない	microSDカードは正しく挿入されていますか。 ※microSDカードに異常がある場合もエラーとなり録画が開始されません。 その場合は、microSD カードを取り換えてご使用ください。 その際は指定の microSD カードをご使用ください。 microSDカード内の記録ファイルが破損した可能性があります。 ※microSD カードをフォーマットしてください。
急ブレーキや急加速の時でも、データが保護されない。または直ぐに反応してしまう。頻繁に衝撃録画される。または録画されない	「3Gセンサー感度」を調整してください。 ※使用状況に合わせて、この設定を調整することをおすすめします。
画面を表示しない	画面がオフになっていませんか。 V-OUT (ビデオ出力) がオンになっていませんか。
再起動する	本機に異常があった場合、連続動作するために自動的に再起動し復帰しますが、異常動作ではありません。
録画したデータと実際の走行状況が違う	日時、車両の走行速度、位置情報は、GPSの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。
パーキングモードを設定できない	本機が常時電源コードを認識していません。 エンジンをかけなおしてください。
設定中に、フォーマット動作になった	画像モード設定の変更をされていませんか。 変更した場合、microSDカードメンテナンスフリー機能を使用するため、フォーマットが発生し、記録ファイルや専用ビューアソフトが消去されます。 バックアップされていない場合、DCプラグを抜いて電源がOFFになっていることを確認し、microSDカードを抜きパソコンなどにファイルのコピーでバックアップを行うことをおすすめします。

注意事項

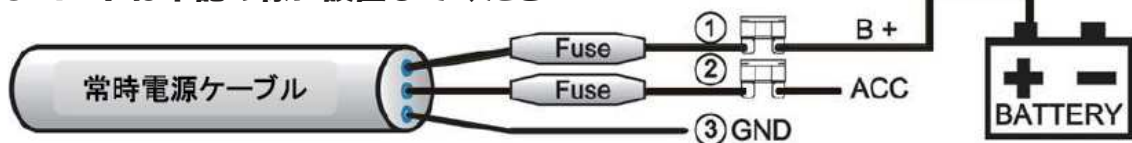
1. 免責事項

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの損失等については、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品（ソフトウェア含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任を負いかねます。
- ・本製品を使用中にデータ等が消失した場合でも、データ等の保証は当社では一切の責任を負いかねます。
- ・正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。
- ・誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品並びに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品で録画した映像は、仕様目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合がありますが、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSD カード内のデータ加工等によるデータ破損・紛失等は当社では一切の責任を負いかねます。microSD カードの紛失または使用者の不注意による損傷等は保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSD カードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。
- ・LED タイプの信号機が点滅・消灯して撮影される場合がありますが、本製品の故障ではありません。そのことにより何らかの障害が発生しても、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・当社は、下記の内容から発生するすべての問題について一切の責任を負いかねます。
 - a. 本製品に含まれている常時ケーブルを任意改造または変更して装着した場合
 - b. 検証されていない他社のケーブルを使用して電源を印加した場合
 - c. 車載用バッテリーの電圧と電流の異常による製品の誤動作または火災が発生した場合

2. 使用前の注意

**設置時、配線切断およびヒューズを除去しないでください。
配線切断およびヒューズ除去時、損傷に関する部分については当社は責任を負いかねます。**

1. 専用 DC コードは下記の様に設置してください



- ① B+：電源直結コード端子を電源供給の部分に連結します。
 - ② ACC：直接電源を取る場合使用します。
 - ③ GND：(-) 端子に連結します。
- ※設置前、ケーブルの B+, ACC, GND を必ず確認してください。

本製品は走行／駐車モードで使われるので、下記の方法で使用しないようにお願いします。

- 走行モードのみ使用してください。但し、上記の①および②番を ACC 端子に連結すると駐車時、製品が OFF となります。

2. 設置状態をチェックしてください。

- ① 電源配線をもう一度ご確認ください。
- ② 被覆剥げがあるのか、ご確認ください。
 - 被覆が切れ、長時間車の揺れで被覆が外れる恐れがあります。
 - 被覆剥げおよび端子が間違って連結された場合、製品不良および車両に損害を負う恐れがあります。

3. 製品の動作をご確認ください。

- ① 本体の電源を切ると、起動後、本体の画面に現在の映像が映りますが「駐車モードに切り替えます」というコメントとともに画面が消え、駐車モードに切り替わります。
- ② 本体の電源を入れると「駐車モードを解除します」というコメントとともに常時モードに切り替わります。
 - 製品が上記のように動作しない場合、配線の状態をご確認ください。

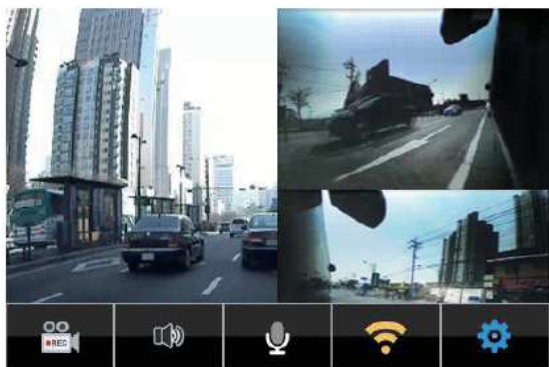
LED / 音声案内

動作状態		前方カメラ	後方カメラ	音声案内
常時録画		左右移動 (1秒間隔)	青色点灯	録画を開始します。
衝撃録画		左右移動 (0.5秒間隔)	青色点滅 (0.5秒間隔)	ビーブ音
駐車モード	探知無し	左右移動 (1秒間隔)	LED OFF	
	イベント探知	すべて点滅 (0.5秒間隔)	青色点滅 (0.5秒間隔)	ビーブ音
	モーション探知	すべて点滅 (0.5秒間隔)	LED OFF	

動作状態		前方カメラ	後方カメラ	音声案内
録画終了		LED OFF	青色点灯	録画を終了します。
フォームアップデート		すべて電灯	青色点滅 (2秒間ON, 1秒間OFF)	ビーブ音(ディンドン)
SDカードフォーマット		すべて電灯	青色点滅 (2秒間ON, 1秒間OFF)	メモリーカードをフォーマットします。
後方カメラ連結/除去		LED OFF	青色点灯	ビーブ音
SDカードの脱着		変更なし(現状維持)	変更なし(現状維持)	メモリーカードをご確認ください。
GPS	装着	変更なし(現状維持)	青色点灯	
	受信	変更なし(現状維持)	青色点灯	GPSが動作します。
	除去	変更なし(現状維持)	LED OFF	

LED / 音声案内

1. リアルタイム画面



本体画面でリアルタイム映像が表示されます。
画面をタッチするとメニュー画面が表示されます。

2. リアルタイム画面切替

画面の映像をタッチすると画面が切り替わります。
(前方 → 後方 → 車内)

3. 受動録画



現在の映像をユーザーが受動で録画できます。

録画ファイルはユーザーフォルダに保存されます。
3カメラ装着時、3カメラを同時に録画できます。
※受動録画には別売りリモコンが必要です。

4. 音声案内 / 録音



音声案内ON



音声案内OFF



音声案内ON



音声案内OFF

5. メニュー



機能メニューをタッチすると
詳細設定ができます。

6. メニュー / 画面設定



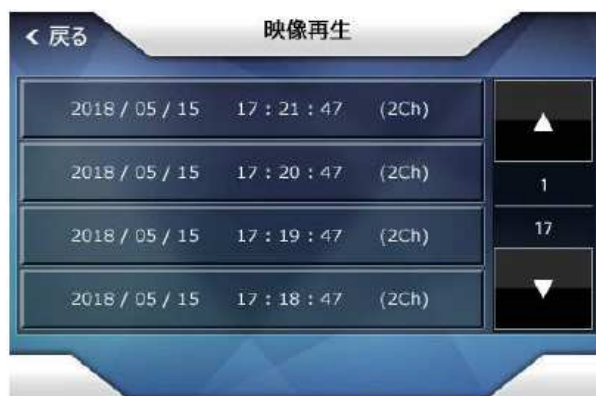
画面設定

- 画面明るさ設定
- レベル 1・2・3 段階で明るさを調整
- 画面 OFF 時間
- 画面 OFF 時間設定
(30 秒後画面 OFF / 30 秒後時間モード / 3 分後画面 OFF / 常時 ON)

7. メニュー / 再生



各保存モード選択時、録画ファイルを確認
できます。



SDカードに保存される録画ファイル名は年月日 / 時分秒 / カメラチャンネル / 録画モード / カメラ位置で形式で表示されます。
録画ファイルをタッチすると映像が再生されます。



再生するカメラの切り替え
(車内または後方カメラの装着時)

8. メニュー / ADAS



本製品は先進運転支援システムである前方車発進警報機能、前方衝突警報機能、車線逸脱警報機能を提供します。ADAS機能は運転中、前方車発進/前方衝突/車線逸脱の時、警報をするアラーム機能です。



ADAS機能は選択して設定できます。詳細設定を選択すると装着設定画面が表示されます。

ADAS機能は本製品にGPSが装着されている事を事前に下記の状況で動作します。

- ❗ - 車が停止時、前方車発進警報が動作する。
- 車の速度が40km以上の時、前方衝突警報が動作する。
- 車の速度が60km以上の時、車線逸脱警報が動作する。

詳細設定 (装着設定確認)

青色ライン : 車の中央に合うようにライン移動および設置

赤色ライン : 地平線に合うようにライン移動および設置

黄色ライン : ボンネットの先に近づけるようにライン移動および設置

移動するライン選択後、上/下/左/右をクリックするとラインが移動します。

- ❗ 本機能はあくまでも運転をサポートする補助機能の1つであり、全ての事故を警報・警告し、未然に防ぐものではありません。

9. メニュー / 設定



製品の動作・機能の設定ができます。



センサー設定



Gセンサーの感度を調節します。鈍感/普通/敏感の3段階で選択できます。



駐車録画の感度を調節します。鈍感/普通/敏感の3段階で選択できます。



ナイトビジョン機能を使用すると、夜間映像の明るさが向上されます。

日時設定



時間を設定します。GPSを使うと、時間は自動設定されます。GMTは使用位置により受動設定が必要です。DSTはサマータイム設定時、お使いください。

- ❗ GPSを使用時、使用位置のGMT設定をしてください。未設定時、時間情報が合わない可能性があります。

音声設定



音声案内の設定ができます。



音声録音の設定ができます。



音量の調節ができます。

その他設定



「11.8V・12.0V・12.2V・12.4V・23.8V・24V・24.2V・24.4V・使用しない」の設定ができます。駐車モードでバッテリー電圧が設定値以下の場合、製品の電源が自動的に切れます。



駐車モードの設定ができます。駐車モードになると、製品の電源は自動的に切れます。

❗ 直結 DC コード使用のみでこの機能が使用できます。



駐車ランプ (正面 LED) の設定ができます。

SD カードフォーマット



常時、イベント、受動、駐車モード容量の割当てができます。モード選択後、フォーマットをクリックすると、フォーマットの確認メッセージが表示されます。

システム設定



言語選択

日本語が初期設定されていて、その他の言語設定ができます。

設定初期化

すべての設定が工場出荷状態に戻ります。

フォームバージョン

ソフトウェアのバージョンが確認できます。

フォームアップデート (PC)

1. 製社 HP 「<http://alphadp.co.jp/>」 からフォームをダウンロードして圧縮ファイルを解凍します。
2. SD カードを PC に繋げフォーマットを行います。
3. 解凍したファイルを SD カードにコピーします。
4. PC から SD から取り出して、本機に SD カードを挿入して電源を入れます。
5. SD カードから自動的にフォームがアップデートされます。



- アップデートに失敗した場合、SD カードをもう一度フォーマットして、最初からフォームを本機でアップデートしてください。
- フォームアップデート中電源を切ったり SD カードを取り出したりする場合、映像データを失う恐れがありますのでご注意ください。

PC ビューアを設置する

1. PC ビューアを製社 HP 「<http://alphadp.co.jp/>」 からダウンロードしてください。
2. 圧縮ファイルを解凍してください。
3. 実行ファイルをクリックして設置してください。
4. 設置ガイドに従って設置場所を確認し「次」をクリックして設置を完了します。
5. 設置が完了すると、背景画面に PC ビューアのアイコンが表示され、アイコンをクリックすると PC ビューアが実行されます。



- 録画映像が再生できない場合、CoreACC Codec を一緒に設置してください。

PC ビューアを使用する



- ルート情報、緯度/経度/速度情報は GPS が受信された録画映像ファイルのみで確認ができます。

設定

バージョン	「DASHCAM7」アプリ
フォームバージョン	本機のフォームウェア
音声案内	音声案内ON/OFF設定
音量	1~3段階調節可能(3段階：最大の音量)
音声録音	映像録画時、音声録音ON/OFF設定
画面明るさ	1~3段階調節可能(3段階：最大の明るさ)
画面OFF時間	30秒後画面OFF／30秒後時間画面／3分後OFF／常時ON選択可能
Gセンサー感度	敏感／普通／鈍感の調節可能(敏感：小さな衝撃でも衝撃録画をする)
動体検知感度	敏感／普通／鈍感の調節可能(敏感：小さな衝撃でも駐車録画をする)
ADAS	車線逸脱警報機能、前方衝突警報機能、前方車発進警報機能ON/OFF設定
ナイトビジョン	ナイトビジョン設定
言語	日本語は初期設定(英語、中国語、韓国語は選択可能)
駐車ランプ	駐車時、正面LEDのON/OFF設定
低電圧設定	11.8V/23.8V, 12V/24V, 12.2V/24.2V, 12.4V/24.4V, 使用しないの選択可能
駐車モード	駐車モード設定
自動再起動	システムの安定のため駐車モードから常時モードに切り替えする時、本機を再起動
フォームアップデート	ONLINE上で本機のフォームアップデート可能
SDカードフォーマット	本機のSDカードフォーマット機能 (開始とともにSDカードのフォーマットが直ぐ行われます)
初期化	工場出荷状態に戻る。



設定メニューへ入ると、全ての録画は中止されます。

savv[®]
mobile multimedia

 **株式会社アルファ・デポ**
154-0012 東京都世田谷区駒沢2-11-5 NEW VALUE 駒沢ビル7F
TEL : 03-5432-6401 FAX : 03-3414-7121

<http://www.alphadp.co.jp/>

株式会社アルファ・デポ

